

二四五七番

大野おのらに 小雨こさめ降りしく 木この下もとに よりより寄よ
り来こ 我あが思おもふ人ひと

二四五八番

朝霜あさしもの 消けねば消けぬべく 思おもひつつ いかにかこの
夜よを 明あかしてむかも